

第14回愛媛大学教職員作品展企画 「気軽に俳句を詠んでみよう」

学長賞 特選 (10句)

番	句	所属等	氏名／ペンネーム
1	夜長さえ足りない程に長電話	附属高1年	須山佳奈
2	ばあちゃんのくりいっぱいのちらしずし	附属小2年	東 駿吾
3	おとうとと二だんベッドの夜ながかな	附属小3年	鶴田萌恵
4	コスモスのゆれて風知る昼さがり	附属中1年	岡本陽花
5	コスモスの映ゆる道ゆく影法師	附属中1年	西山 琳
6	漆黒の雲からのぞく秋の月	附属中2年	吉田竜太郎
7	栗の実を家族総出でむきくらべ	教職員	角田妙香
8	詰め将棋猫すり寄るる夜長かな	教職員家族	日暮屋
9	コスモスに背伸びを誘う高い空	教職員	だいぼん
10	生まれ来る子の名を探す秋桜路	教職員	秋津

入選(30句)

1	初栗や父の遺品の棹秤	教職員家族	佐智子
2	風受けてよりコスモスとなりにけり	OB	宍野宏治
3	見つけたりコスモスと愛えひめにて	教職員	福井ゆか
4	老人会もみじのみやげにぎりしめ	教職員家族	宇都宮イヨ子
5	大学の夜長灯すや時計台	OB	哲斉
6	風わたるコスモスの海ひとり立つ	教職員	宇都宮美恵
7	コスモスと並んでゆれた僕と君	附属高1年	重松佑奈
8	満開の宇宙へ開くコスモスの花	附属高1年	檜垣翔太
9	祖父想う咲く花見るたびコスモスの	附属高1年	山路隆成
10	紅葉が僕の背中に満開だ	附属高1年	山路隆成
11	栗を食うまた皮むいて栗を食う	附属高1年	日野智菜美
12	コスモスやふと思い出す友の声	附属高1年	松原裕美佳
13	コスモスがゆらゆらゆれるさんぽみち	附属小1年	茂木翔大
14	にいちゃんとあきのよながに本をよむ	附属小1年	安川慶次郎
15	なんばいもおかわりをするくりごはん	附属小1年	佐藤嵩通

16	弟と読書たのしむ夜長かな	附属小2年	河田菜帆子
17	手をつなぎコスモスを見る妹と	附属小2年	富加見樹奈
18	くりごはんおばあちゃんがむいたくり	附属小3年	佐藤 李
19	コスモスがみんなで青空見つめてる	附属小3年	大野 翼
20	コスモスもオレンジそまる夕やけに	附属小6年	福井美於
21	山登りしてると見えた紅葉だよ	附属小6年	木村健吾
22	栗の実を口にふくんで読書かな	附属中1年	宇都宮正樹
23	川浴いにコスモスの花咲きくらべ	附属中1年	山本崇太郎
24	自転車で突き進む先入道雲	附属中1年	内山和歌子
25	風強しコスモスの中立ちすくむ	附属中1年	重松朝妃
26	変わりゆく僕の青春草紅葉	附属中2年	丸尾拓馬
27	城山に色づく紅葉の姿かな	附属中3年	大富百絵
28	海猫の海を濃い紫でぬる	附属中3年	山崎 涼
29	祖母からの携帯メール栗ごはん	附属中3年	村上玲華
30	風が吹く秋の夜長の切なさよ	附属中3年	福島千晶